



ななせダム



一般社団法人 日本建設業連合会九州支部 主催

九州の社会資本整備の

重要性に関するシンポジウム

近年、気候変動の影響により激甚化・頻発化している気象災害や切迫する巨大地震から国民の生命・財産を守るため、防災・減災、国土強靱化、インフラ老朽化対策の計画的推進が喫緊の課題となっています。

今後、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」のもと、社会資本の戦略的、計画的な整備により、国民の安全・安心に寄与するストック効果の高い社会資本を構築していくことが期待されます。

本シンポジウムは、社会資本整備が果たす役割とともに、防災・減災、国土強靱化策の必要性について、幅広く共通認識の醸成を図ることを目的に、開催させていただくものです。



鳥栖JCT (提供:NEXCO西日本)



新阿蘇大橋

全国土木施工管理技士会認定 CPDSプログラム
(登録番号670969・ユニット数 2ユニット)

日時

2021年
12月7日(火)
14:00~16:10
(受付開始13:00)

場所

電気ビルみらいホール
福岡市中央区渡辺通2-1-82
電気ビル共創館4F

定員

150名 聴講無料
※お申し込み方法は裏面に記載。

新型コロナウイルスの感染防止対策にご協力ください

- 咳や発熱症状(37.5度以上)がある方のご来場はお控えください。
- ご来場の際は、必ずマスクの着用をお願いいたします。●会場入口で手指消毒と検温のご協力をお願いいたします。●ロビー等での大きな声での会話はお控えいただき、ソーシャルディスタンスの確保をお願いいたします。●座席は全席指定、間隔を空けてご用意いたします。

プログラム

主要テーマ

今後の九州の社会資本整備のあり方について

開会挨拶

川村 信司 氏 一般社団法人 日本建設業連合会 九州支部長
藤巻 浩之 氏 国土交通省 九州地方整備局長

講演

- 1 「九州のレジリエンス確保に不可欠な交通インフラ整備」
塚原 健一 氏 九州大学 工学部土木工学科 教授
工学研究院附属アジア防災研究センター長
- 2 「九州の発展と交流インフラ」
岡野 秀之 氏 公益財団法人 九州経済調査協会 事業開発部長
- 3 「社会資本整備におけるDXの新たな取り組み」
森下 博之 氏 国土交通省 九州地方整備局 企画部長

講演者Profile



塚原 健一 氏

国立大学法人 九州大学大学院 工学研究院教授

1985年九州大学工学部土木工学科を卒業し、同年に建設省へ入省。1994年外務省在インドネシア日本大使館経済協力担当一等書記官、1997年建設省河川局都市河川室課長補佐、1998年アジア開発銀行政策局政策計画官、2003年国土交通省九州地方整備局河川調査官、2008年独立行政法人国際協力機構シニアアドバイザーなどを経て、2011年より現職。専門は、防災行政、地域開発、国際協力。



岡野 秀之 氏

公益財団法人 九州経済調査協会 事業開発部長

1973年横浜市生まれ、北九州市戸畑区育ち。九州大学大学院比較社会文化研究科修了。1997年財団法人九州経済調査協会入社。調査研究部研究主査、主任研究員、総務企画部次長、調査研究部次長、調査研究部長などを経て現職。専門は、地域経済論、産業配置論、地域産業政策論。2014年～2016年版九州経済白書の総論を担当。



森下 博之 氏

国土交通省 九州地方整備局 企画部長

奈良県出身。1994年大阪府立大学大学院工学研究科機械工学専攻修士課程を修了し、同年建設省に入省。2001年トヨタ自動車株式会社交流派遣、2005年関東地方整備局企画部施工企画課長、2007年総合政策局建設施工企画課企画専門官、2009年中国地方整備局松江国道事務所長、2011年中国地方整備局道路部道路調査官、2016年道路局国道・防災課道路保全企画室企画専門官、2018年総合政策局公共事業企画調整課施工安全企画室長、2020年道路局国道・技術課技術企画室長、2021年現職。

お申し込み方法・会場アクセス



お申し込みは、下のアドレスおよびQRコードから。

<https://business.form-mailer.jp/fms/c1b0541f153496>

※定員に達し次第、申し込みを締め切ります。



お問い合わせ

一般社団法人 日本建設業連合会 九州支部事務局
TEL.092-451-6244

